

平和首長会議 青少年「平和と交流」 支援事業「HIROSHIMA and PEACE」

～ 市民参加者 川尻 彩香 さんからの報告です ～

市が加盟する平和首長会議では、次世代を担う青少年に被爆の実相や被爆者の思いを共有する機会を提供し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現のための人材育成などを目的に、広島市立大学の夏期集中講座「HIROSHIMA and PEACE」に参加する加盟自治体の青少年に対し、参加費の一部を支援しています。

今年度は、7月31日(火)～8月10日(金)に実施され、高山市から参加した川尻彩香さんに、世界中から集まった参加者と何を学び、何を考えたかなどを寄稿していただきましたのでご覧ください。



私は大学・大学院で平和・紛争学を学び、主に多文化主義政策やマイノリティーの人権問題について研究してきましたが、国際協力や国際交流を通じた平和構築・平和教育に貢献したいと思い、国際観光都市かつ平和都市である地元・高山市に戻ってきました。今回のプログラムは、平和構築には欠かせない核兵器廃絶に関する知識を深めつつ、高山市だからこそ実現できる平和構築のあり方を模索できればと思い応募しました。

このプログラムは「What does peace mean to me? (自分にとって平和とは何か?)」という問いからスタートします。核開発の歩み・原爆被害・核廃絶運動・原子力発電問題などに関する講義や、被爆資料や遺品が展示されている広島平和記念資料館訪問・平和記念式典への参列等といった野外研修を通して、核問題への知識を深めました。32名の多種多様な参加者とのディスカッションは非常に有意義でした。最後の授業では平和の意味について各グループが研究発表しましたが、プログラムを通して、より多角的・包括的に平和について考えられるようになったことや、平和構築における異文化理解の重要性について共有しました。

広島や長崎における原爆投下、また日本各地における自然災害等も、我が身に起こり得たこととして決して他人事にははいけないと思います。政治的・地質的理由により高山市に被害がなかったとしても、この平穏な環境が未来永劫に続くという保証はありません。毎日外国人観光客に接していると「高山は素敵なお町だ」との感想を沢山頂きます。広島市中心部には古くても73年前の建物しかありませんが、高山市には長い時を経て保存されてきた古い町並が存在します。私はこの事実こそ平和の象徴だと思いました。美しい故郷を次の世代に残せるかどうかは、今を生きる私たち次第です。平穏な日常に感謝しつつ、人間が人間らしく生きられる環境を「創造する」ことが大切だと思います。そして、世界の出来事に興味を持ち、積極的に異文化を理解しようとする普段の、そして不断の努力によって「平和の文化」が創られると思いました。

川尻 彩香

健康ポイント対象

敬老の日に健康サポート

寿命を伸ばすだけでなく、いかに健康に生活できる期間を伸ばすかに関心が高まっています。

平均寿命と健康寿命との差は、日常生活に制限のある「健康ではない期間」を意味します。この差は、男性で約9年、女性で約13年です。

健康寿命を延ばすためにも健診を受けて早期発見・早期治療、重症化予防をすることが大切です。

敬老の日に、家族の健康を思い、家族が健康で長生きできるように、声かけなどのサポートをお願いします。

体すこやか・お口さわやか健診を受けましょう

市では、後期高齢者医療制度被保険者(75歳以上の方、および65歳以上で一定の障がいがある方)を対象に、2種類の健診を行っています。

75歳以上の方の健診は、集団健診から個別健診に切り替わり、市内の医療機関に直接予約することが必要です。75歳以上の方のご家族におかれましては、ご家族が「すこやか健診」「さわやか口腔健診」の2つを受診できるよう「予約した?」「受診した?」の声かけなどのサポートをお願いします。

申込先 市民課
問合せ先 10000548
35-13003

健診名	期間	検査項目	負担金
すこやか健診 (健康診査)	10月31日(水)まで	身体計測、血圧測定、問診、診察、血液、尿検査、該当者のみ心電図検査	500円
さわやか口腔健診 (口腔健康診査)	12月26日(水)まで	問診、歯の状態、咀嚼(そしゃく)能力評価、舌(ぜつ)機能評価、嚥下(えんげ)機能評価、口腔乾燥、粘膜異常、口腔衛生状況、歯周組織の状況	200円

※受診には受診券が必要です。受診券の再発行や健診についてご不明な点は市民課までお問い合わせください。

こころの体温計でストレス度を簡単チェック!

QRコードからアクセス▶

